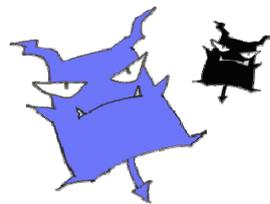


平成21年4月

京都市こどもの感染症



★☆ 去年の今ごろ、京都市で多かった感染症

順位	病気の名前	特徴, 予防法など
1位	感染性胃腸炎	発熱, 下痢, おう吐などが症状です。ノロウイルスが有名ですが, その他の色々なウイルスや細菌も原因となり, 何回もかかってしまうことがあります。予防のため, 手洗いや食品の十分な加熱などを心掛けましょう。
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	のどの痛みと発熱で始まり, 赤い発しんが全身に広がります。3~4日すると, 舌がいちごのように赤くなってびつびつになるいちご舌と呼ばれる症状が特徴で, 4~5歳での感染が多くなっています。
3位	水痘(水ぼうそう)	水痘ウイルスが原因で, 全身に発しんがでます。伝染力が強く, 肺炎・脳炎・髄膜炎などの合併症を併発することもあります。予防接種は任意(1歳以上で, 1回接種)ですが, 集団生活をする場合は, 受けておかれることをおすすめします。なお, 集団へ感染がひろがるのを防止するため, 学校保健法による出席停止期間は, すべての発しんが, かさぶたになるまでとなっています。

子どもたちを様々な感染症から守るために大切な

●● 定期予防接種を受けましょう! ●●

★ 京都市が行っている定期予防接種には, 集団接種と個別接種があります。

【集団接種】

保健所で集団で実施します。接種日は, 保健所からハガキ等で通知します。

●ポリオ(急性灰白髄炎)

●BCG

【個別接種】

予防接種協力医療機関に事前に予約をし, 個人で受けます。

●三種混合DPT(ジフテリア, 百日せき, 破傷風)

●二種混合DT(ジフテリア, 破傷風)

●麻しん, 風しん(MR)混合

平成21年度から個別接種に加え, 京都市立中学校において集団接種を実施する予定です。

●日本脳炎

現在, 厚生労働省の勧告により, 積極的勧奨は控えていますが, 新しいワクチンが承認され, 販売を待つ状況ですので, 販売開始後再度周知させていただきます。



☆ 予防接種を受けるときは ☆

母子健康手帳と一緒に渡した「予防接種と子どもの健康」を必ずお持ちください。
(この冊子の各予防接種の予診票に必要事項を記入し, 予防接種を受けてください。)

☆ 個別接種の場合 ☆

母子健康手帳と一緒に渡した「京都市予防接種協力医療機関名簿」又は京都市保健医療課のホームページ(「感染症予防の予防接種に関すること」の「京都市が実施する定期の予防接種について」のページの下に記載)から, 最寄りの予防接種協力医療機関に事前に連絡し, 予約を行ってください。

◆◇ 気になる症状があるときは, かかりつけの医療機関に相談しましょう ◇◇

発行 ☆ 京都市保健福祉局 保健医療課 / 衛生公害研究所

(本号及びバックナンバーは, 衛生公害研究所のホームページからも御覧になれます。)